

令和4年度 保育の自己評価 明応こども園

A よくできた B ほぼできた C もう少し D 改善が必要

保育理念・目標・計画		評価
1	園の保育方針を理解している	A
2	クラスの年間保育目標を立てている	B
3	担任間で話し合って保育目標を立てている	B
4	子どもの発達に合わせて指導計画を立てている	A
5	自分の保育を振り返り、向上や改善に努めている	B
保育の内容・環境構成		
1	保育のねらいや内容が達成されている	B
2	子どもの思いを受け止め、その思いを実現できるように努めている	A
3	子ども達が楽しく遊べる環境を整えている	B
4	一人ひとりの健康状態を把握している	A
5	子どものやりたいに向き合っている	A
園内の組織・役割分担		
1	職員間の連携がとれている	A
2	職員間で報告・連絡・相談ができています	A
3	会議やミーティングで自分の意見が言える	B
4	自分に与えられた役割を自覚して責任をもってこなしている	B
5	研修会に参加して資質向上に努めている	B
家庭・保護者・地域との連携		
1	保護者には丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている	A
2	園での子どもの様子を保護者に伝えている	A
3	家庭との連携を図るように努めている	A
4	子育ての悩みや相談には保護者と一緒に考えている	B
5	他園や小学校、関係機関との連携を行っている	B
事務管理・自己管理		
1	保育日誌、個人の記録簿は適切に記載し保管している	B
2	園内で知り得た事柄については外部には絶対に漏らさない	A
3	金銭などを取り扱う場合は適切に処理を行っている	A
4	毎日の体調管理に心がけている	A

総評

新型コロナウイルスによって、会議や話し合いが、研修が十分行えず、行事の変更や見直し、指導計画の変更など職員間で周知ができなかった。子どもの「やりたい」思いに寄り添い、主体的な活動ができる環境設定に努めた。新たにICTツールの導入で、登降園管理、保護者との連絡の業務省力化をはかった。